

```
#include <stdio.h>

int main(void){

    int i;

    for (i = 0; i < 99; i++) {
        printf("music of %dth century\n", i);

        if (i >= 21) {
            break;
        }

        printf("***(music) of %dth century\n", i);
    }

    return 0;
}
```

音楽の未来を実装すること

2008. 10. 29 (水) 17:30-
21世紀美術館 シアター21
入場無料

大山宗哉 × 永野哲久 × 水田拓郎 × 宮下芳明



エンタテインメントコンピューティング 2008
オーガナイズドセッション&ライブ

エンタテインメントコンピューティング2008
オーガナイズドセッション & ライブデモンストレーション:
音楽の未来を実装すること

今日、音楽の概念が変わりつつあることが指摘されている。膨大なデータベースから、あらゆる地域・あらゆる時代の音楽をたやすく入手し携帯できるようになった。音楽制作ツールはより使いやすくなり、ボーカリストすらソフトウェア化され、広く普及するようになった。これまで音楽を聴くだけの受動的な立場にあったリスナーたちが、能動的に音楽をリミックスし、それを世界中に配信できるようになった。

音楽の作り方・流通の仕方・聴き方が変わるといった程度の変化ではない。

音楽と人間が関わる行為自体、果ては「音楽」という言葉が指す概念自体が揺らぎはじめていると言っても過言ではないだろう。

こうした変革が起こっているいま、音楽にはどのような未来形が考えられるのだろうか？

そして、どのようなかたちを理想形とすべきなのだろうか？



大山 宗哉 <http://diary0120.vdz.jp/>

1985年生まれ。'06年、大槻幸平とともに結成したvoice.zeroとして国内外のアーティストとのコラボレーションプロジェクトを開始。同年、スペインのアーティスト Miguel Gil Tertre 氏とともに4作のビデオ作品を発表。'07年、ソニーミュージックコミュニケーションズをはじめとする企業のインスタレーションを制作。また、メディアアーティスト集団 TriponとともにMetamorphose!に出演、リアルタイム生成によるパフォーマンスを行う。'08年、明治大学 大学院 理工学研究科 新領域創造専攻 デジタルコンテンツ系に所属、メディアアートを宮下芳明氏に師事。東京芸術大学 公開講座 非常勤講師 (2008年-)。



水田拓郎/dj sniff <http://www.djsniff.com>

1978年生まれ。'95年よりDJとしてアンダーグラウンド電子音楽シーンで活動する一方、smash TV productionsを組織してジャンルを超えたイベントを東京各所で開催。'01年慶應大学文学部美学美術史学科卒業、同年に研究員として熊倉敬聡、芹沢高志らとともに学術フロンティア・インターキャンパスプロジェクトの立ち上げに関わる。'04年ニューヨーク大学インタラクティブ・テレコミュニケーションズ (ITP) 学科でTom Igoe, Eric Singerの師事のもとフィジカル・コンピューティング修士課程修了。翌年に文化庁新進芸術家海外派遣制度のもとオランダ・デンハーグのソノロジー・インスティテュートとアムステルダムのSTEIM電子音楽楽器スタジオに在籍する。近年はSTEIMのアーティストックディレクターとしてリサーチ、キュレーション、アーティストレジデンシープログラムのディレクションを任せられる。ユニークな演奏ツールを製作/使用しながら、楽器としてのターンテーブルの独自性を追求し、精力的にライブ活動をおこなっている。



永野 哲久 <http://nagano.monalisa-au.org>

1977年生まれ。フリーランス・プログラマー。現在、情報科学芸術大学院大学(IAMAS)修士課程在籍。主なプロジェクトとして'05年度上期 未踏ソフトウェア創造事業「Monalisa」、'06年 NTT ICC 「Monalisa 音の影」インスタレーション等。Audible Realitiesでは、環境変換装置としてのiPhoneをテーマにiPhoneアプリケーションを開発。「いつか音楽と呼ばれるものを考える」Podcastでは音楽の新しい形への議論を公開中。



宮下 芳明 (オーガナイザ) <http://www.homei.com>

1976年生まれ。博士(知識科学)。'04年 減算式作曲を実現するシステムThermoscore、ダンゴムシの動きを音楽に変換するDangomusic等をソロコンサート「音楽の条件」で発表。'06年、五拍子サンプリングCD「4++ シリーズ」をリリース。'07年、pHテルミン等の化学楽器を発表。現在、明治大学 理工学部 情報科学科 専任講師(デジタルコンテンツ学)。音漏れを聞くヘッドホン「MusicLeak」、ニコニコ動画を用いたサビ検出、音楽が自律的に実世界を放浪する「ノラ音漏れ」、多人数による作曲と物々交換の世界「MMO-Composer」等、前衛的な成果を研究室から発表している。